

2018年(平成30年)3月31日 土曜日

ザンビアで2万人診察

山元さん(都城市出身)ヘルシー賞

市)で副理事長を務める都城市出身の医師・山元香代子(62)が選ばれた。

健康な社会づくりと生活の質の向上に貢献した人々をたたえる「第14回ヘルシー・ソサエティ賞」のポランティア部門に、NP O法人ザンビアの辺地医療を支援する会(日高良雄理事長、宮崎



ヘルシー・ソサエティ賞

授賞式で喜びを語る山元さん

15年には第51回宮崎日日新聞賞の国際交流賞も受賞している。(戸高大輔)

同賞は日本看護協会とジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループが創設。27日には東京都千代田区のホテルで授賞式があった。山元さんは「ザンビアで2万人以上の患者を診察した」などと紹介され、「一緒に活動している看護師や助産師、準医師、そして現地のボランティアたちのおかげ。受賞を機にも

つと一生懸命、誠心誠意仕事をしていこうと決意を新たにしたい」と喜びを語った。山元さんは1980(昭和55)年に自治医科大学を卒業後、椎葉村など県内外で地域医療に15年間従事した。その後、発展途上国での医療保健活動に関心をもち、2010年にザンビア共和国の医師免許を取得。11年からボランティアで巡回診療を始めた。